



北海道開発局長記者会見資料  
平成30年4月18日

## 北海道命名150年目を記念した北海道開発局の取組について



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



北海道開発局ホームページへはこちらから。



- これまで北海道の暮らしや産業を支えてきたインフラの整備の歴史や、インフラがもたらした効果について、ツアーを通じて実感できる「インフラ歴史ツアー」の第1弾「五感で感じよう！小樽の歴史」を催行する旅行会社の募集を開始しました。
- 「インフラ歴史ツアー」は、北海道命名150年を記念して取り組むもので、北海道開発局、北海道、経済団体、土木関連団体が連携して設立した北海道インフラPR実行委員会の協力を得ながら実施していくものです。

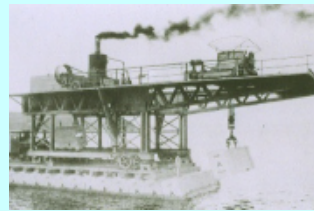
ツアーテーマ：北海道の経済を支えた「小樽港」と鉄道「手宮線」の歴史をたどる旅

催行予定：6月から8月の期間中の3日程

I 小樽港整備の歴史

◆「港湾工学の父」廣井勇博士が建設した「北防波堤」など、土木遺産を解説つきで見学

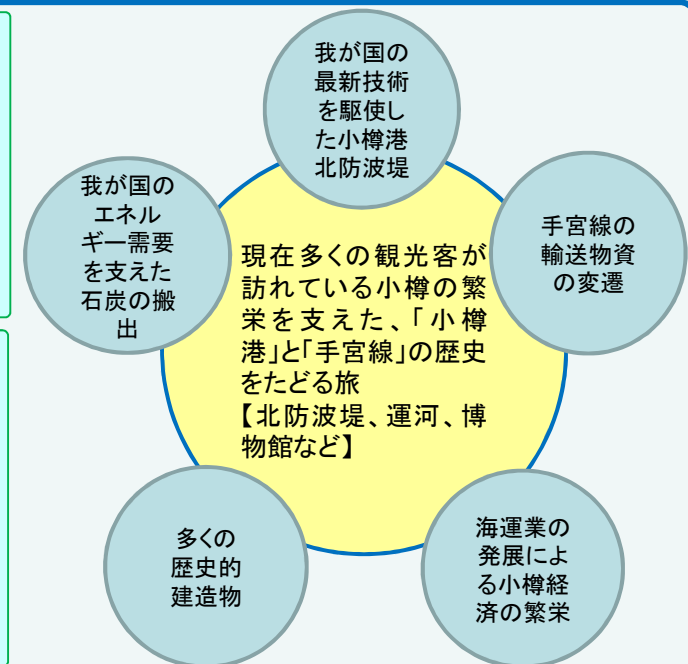
- 1 みなとの資料コーナー
- 2 小樽港湾事務所
- 3 斜路式ケーソン製作ヤード
- 4 小樽港海上見学



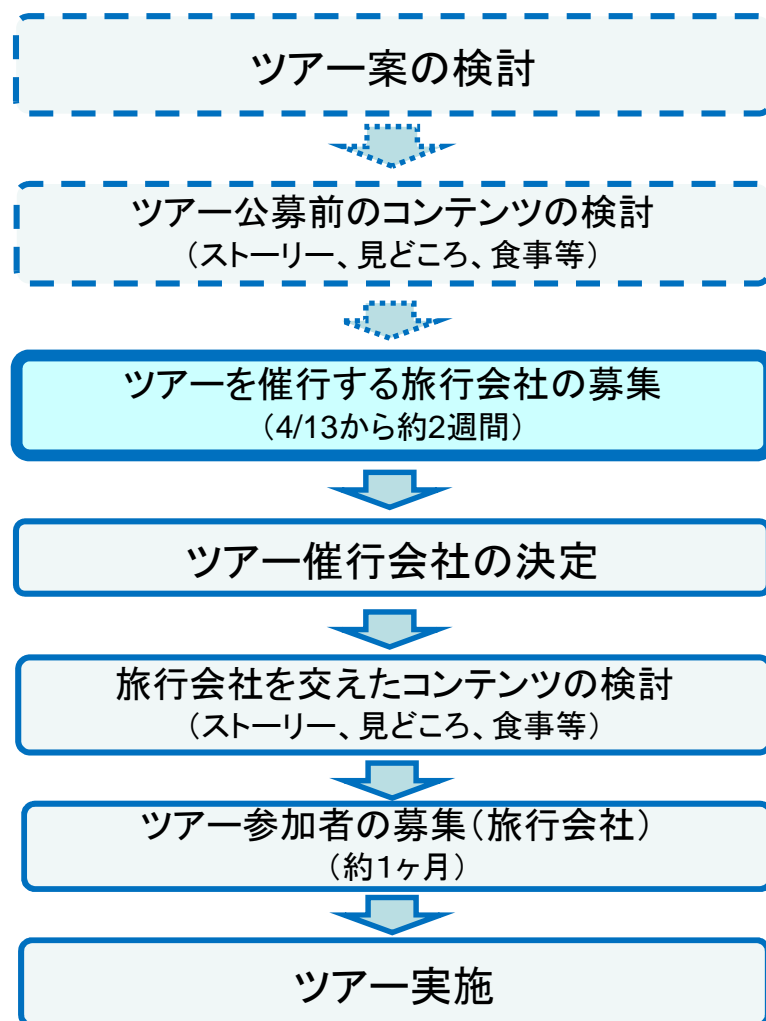
II 小樽繁栄の歴史

◆北海道発の鉄道「手宮線」跡地や、小樽運河など小樽の繁栄を支えた施設等を解説つきで見学

- 5 小樽市総合博物館
- 6 小樽市総合博物館運河館
- 7 小樽運河
- 8 日本銀行旧小樽支店金融資料館
- 9 旧手宮線跡地遊歩道



○インフラ歴史ツアーは、ツアーの魅力向上や催行率向上のため、北海道インフラPR実行委員会からの協力を得て実施する。



サポート

## 北海道インフラPR実行委員会

- ・経済団体
- ・土木及び農業土木関係団体
- ・同関係学会
- ・北海道
- ・北海道開発局



4/13.北海道インフラPR実行委員会  
設立総会・第1回委員会開催状況

## ◆ワーキングチーム等

- ・食や歴史に関する専門やアドバイザー

	所属・役職
委員長	北海道開発局 開発監理部次長(計画)
委員	北海道開発局 開発監理部 開発調整課長
	北海道 総合政策部 政策局 計画推進課 社会資本担当課長
	北海道土地改良事業団体連合会 総務企画部長
	北海道経済連合会 地域政策グループ部長
	北海道商工会議所連合会 政策企画部長
	土木学会北海道支部 幹事長
	土木学会北海道支部 選奨土木遺産選考委員会 幹事長
	農業農村工学会 北海道支部幹事
	寒地港湾技術研究センター 企画部長
	北海道開発技術センター 常務理事
	北海道河川財団 企画部長
	北海道建設業協会 常務理事
	北海道土地改良建設協会 事務局長
北海道土地改良設計技術協会 企画部長	

- 道新文化センターとの連携にて、北海道150年を支えたインフラ整備の歴史をたどる、市民の方々を対象とした講座が開催されます。
- 北海道開発局は、各分野の講師の紹介や、資料提供などにおいて協力しています。

	開催日	タイトル	講師
第1回	6月9日(土)	河川氾濫とダム・治水	鈴木英一 氏 伊藤組土建(株)副社長 博士(工学)
第2回	6月30日(土)	延びてつなぐ人と道	原口征人 氏 一般社団法人北海道開発技術センター 上席研究員、博士(工学)
第3回	7月28日(土)	港が拓いた北海道	関口信一郎 氏 日本データサービス(株)顧問 博士(工学)
第4回	8月25日(土)	静かな大地を開く、土地改良	梅田安治 氏 農村空間研究所所長、農学博士、北海道 大学名誉教授
夏から秋頃		講座の集大成としてのツアーの開催(予定) 講座で学んだ内容に関連するインフラの役割を、現地で体感できるツアーを開催予定	